

# 《当院における生物学的製剤によるHBV再活性対策の検討》 へのご協力をお願い

## （研究目的）

過去を含めた後ろ向きの観察研究により、生物学的製剤によるHBV再活性対策の有用性を検討します。

生物学的製剤とは：炎症性腸疾患や関節リウマチなどの治療に用いるインフリキシマブおよびアダリムマブを示します。

## （研究対象）

松江赤十字病院で、炎症性腸疾患や関節リウマチなどの治療に、インフリキシマブまたはアダリムマブを受けられた方。

## （研究期間）

2019年 9月 日 ~ 2020年 8月 日

## （研究方法）

当院で、炎症性腸疾患や関節リウマチなどの治療に、インフリキシマブまたはアダリムマブ治療を受けられた患者さんの臨床データを、カルテから確認し、その有用性・安全性を検討します。

カルテ記録からは年齢、性別、血液検査所見、治療歴等をデータとして使用します。なお、個人情報とは十分保護されます。

## （その他）

調査情報は松江赤十字病院にて厳重に取り扱います。臨床情報はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。調査結果はお名前など個人直接同定できる個人情報を一切匿名化し、個人を特定できない形で関連の学会等にて発表する予定です。

## （問い合わせ先）

松江赤十字病院

< 消化器内科 >

< 検査部部長 >                      < 内田 靖 >

電話番号              0852-24-2111（代表）

対応時間              平日 8:20~16:50